

嶋野栄道

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia) 』

嶋野 栄道（しまの えいどう 1932年 - ）は元臨済宗の僧侶。現在、ニューヨーク州内の、ニューヨーク禅堂正法寺、大菩薩禅堂金剛寺両院の師家として禅を指導している。正眼短期大学客員教授。無位室と号す。2005年（平成17年）仏教伝道文化賞受賞。臨済録英訳を出版、西欧諸国でも接心を行っている。

三島市の龍沢寺専門道場にて、中川宋淵の下で参禅。1960年にハワイに渡米、ロバート・アトキンス師と行動を共にする。その後、ニューヨークに移り、マンハッタンにニューヨーク禅堂正法寺を、1976年にはニューヨーク郊外キャッツキルに大菩薩禅堂金剛寺を設立する。両院は、臨済宗に属すると思われがちであるが、1982年10月、両院の付属する母体組織、Zen Study Societyの意思決定機構であるボードは、あらゆる仏教団体からの独立及び、嶋野氏を教祖とする新興宗教であるとする宣言を正式に採択した。その為、臨済宗を含め、どの仏教宗派とも宗門関係は存在せず、臨済宗公認の「老師」ではない。

2010年8月20日、アメリカ最有力紙の一つ、ニューヨークタイムス (New York Times) に、「Sex Scandal Has U.S. Buddhists Looking Within」と題した記事が掲載され、40年以上に及ぶ多数の女性弟子との不貞、性的虐待行為を实名報道された。記事中に引用されたロバート・アトキンス文書は、アメリカ仏教会の重鎮であるロバート・アトキンス師が、ハワイ大学図書館に長年封印してきたものだが、ハワイ時代以来、一向に改まることない嶋野氏の行状に苦慮し、2009年、詰問状と共に公開に踏み切った。この文書中には、既婚を含めた多数の女性信者を積極的に誘惑し、性的関係に及んだ行為の数々が記録されている。更に、この文書を核に、独参室での強姦未遂、金銭横領疑惑、師匠の中川宋淵からの度重なる叱責罵倒等、その他の多くの事例を記録した、Shimano Archive がインターネット上に公開され、その内容に多くの弟子、後援者が衝撃を受けている。今回のスキャンダル発覚以来多くの信者が去り、嶋野氏自身もその妻と共に、Zen Study Society のボードからの引退を余儀なくされた。2010年9月7日、謝罪の声明と共に両院の住職からの引退を発表したものの、引退時期を2010年末に設定し、その後も指導者の育成に引き続き従事する事を自ら宣言している為、即時引退を求める多くの関係者からの反発、謝罪の真意を疑問視する声も多く、予断を許さない状況が続いている。

著書

- 「対訳 禅語と墨跡」（谷耕月との共著、淡交社、1991年）
- 「愛語の力」（致知出版社、2008年）

この「嶋野栄道」は、仏教関連の書きかけ項目です。この記事を加筆・訂正

(<http://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=%E5%B6%8B%E9%87%8E%E6%A0%84%E9%81%93&action=edit>)

して下さる協力者を求めています（ポータル 仏教/ウィキプロジェクト 仏



教)。



この「嶋野栄道」は、人物に関する書きかけ項目です。この記事を加筆・訂正 (<http://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=%E5%B6%8B%E9%87%8E%E6%A0%84%E9%81%93&action=edit>) などして下さる協力者を求めています (ウィキプロジェクト 人物伝)。

「<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B6%8B%E9%87%8E%E6%A0%84%E9%81%93>」より作成

カテゴリ: 臨済宗の僧 | 日本の僧 | 正眼短期大学の教員 | 1932年生まれ | アメリカ合衆国の仏教 | 禅 | 宗教 | スキャンダル

- 最終更新 2010年9月12日 (日) 17:03 (日時は個人設定で未設定ならばUTC)。
- テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。
- プライバシー・ポリシー
- ウィキペディアについて
- 免責事項